

特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる
平成 16 年度事業報告
(平成 16 年 6 月 1 日～平成 17 年 5 月 31 日)

まとめ

ゆるるは、NPO 支援を明確に打ち出し法人化した平成 15 年 3 月から、大きく変革を遂げた。それは、みやぎ NPO プラザの開館時からみやぎ NPO 情報ネットを受託してきたが、平成 16 年 3 月で丸 3 年になったことから情報運用 NPO と、1 名減になった NPO プラザ県職員に対応すべく交流サロンや窓口の運営・企画事業を担う NPO が再度募集になったことにある。

ゆるるとしては、蓄積した NPO 間のネットワークを活用し、情報の受発信を NPO プラザの窓口で展開すべくチャンスとなった。

しかし、県とのパートナーシップは思いのほか厳しく、7 月 7 日に「みやぎ NPO プラザの今後のあり方」に関する提案を県に提出した。それと前後して、宮城県では、6 月の議会で決議したばかりの「指定管理者手続き条例」を踏まえ、NPO プラザを指定管理者制度に移行する方向性が示され、当団体としては、前提案を出した団体として民間に移行することに賛成した。

その後の流れは速く、9 月の議会で NPO プラザの個別条例が決まり、11 月からの募集の見通しができ、当理事会は、10 月・11 月の理事会で、今後のゆるるの方針も見据え、協議された。

年が明け、ゆるるが指定管理者として選考され、あわただしく、体制の整備や研修などの準備に入った。これでこの先 3 年間の指定管理事業は確定し、大きな事業展開となったが、ゆるる本来事業の中でも、ゆるるらしい人を繋ぐ新たな事業が始まり、この先 3～5 年を見据え、展開していくことになった。

結果として 3 年先までの事業計画が見えてきたが、それに対応する理事会・事務局のあり方、行政施設の運用に絡む規定の遵守、それを担うスタッフの雇用なども含め、内部固めも課題として残った。

1. 月刊杜の伝言板ゆるるの誌面充実と多様な情報発信の開拓

平成 17 年 9 月号を持って月刊ゆるるは創刊から 100 号を迎える。今年度も発行部数 8000 部を保ち、配布も県内に広く展開できた。

特に NPO プラザの運営を受託したことで、県内の全市町村へ NPO プラザのニュースレター「One to One」と共に配布できた。それは、より広い範囲の市町村民に情報を届け、ボランティア・市民活動の理解促進によりよい展開となっている。

しかし、今年度発足した編集委員会は、8 月 11 日に第 1 回を開催しただけで、その後は開催できず、誌面の充実には生かされなかった。編集委員会のあり方や、各委員の位置づけなど再度検討し、無理のない誌面充実への仕組みを構築していく必要がある。

一方、多様な媒体を使つての情報発信は、みやぎ NPO 情報ネットでの情報発信でインターネットを媒体としているほかは、新規の開拓はなかった。

2. 多様な主体との連携による事業展開

2 年目の高校生の夏ボラ体験プログラムは、多くの NPO の協力のもとに実施し、高齢者の福祉サービス実態調査から作成した「NPO の高齢者サービス情報」は、100 近い NPO との連携から生まれたものである。

特に 3 年前に作成した高齢者福祉サービス情報のリニューアル版ともいえる冊子は、この間に増えた NPO 法人に対して、ゆるるを理解してもらうことから始まった。その甲斐あって、新たな関係ができ、ネットワークを広げることができた。

また、税理士専門家が組織するエスピー仙台との協働で、毎月 1 回会計・労務・運営の無料相談会を開催。それが NPO プラザの指定管理者となってからも継続され、みやぎ NPO プラザの無料相談会へと発展している。

さらに、毎月の会計講座の講師も担当することになった。

3. NPO 支援組織として新たな基盤整備支援の模索

平成 16 年 4 月から県の NPO 支援拠点「みやぎ NPO プラザ」の運営を受託し、県域を対象に NPO 間の交流や基盤整備支援を展開してきたが、NPO プラザの県担当者との価値観の相違は大きく、ゆるるとしては、下記の課題を提案するにいたった。

1. NPO プラザの運営は NPO へ委託
2. 個別相談及び運営相談等の強化
3. 「みやぎ NPO 情報ネット」のリニューアル及び団体検索情報の刷新
4. 県内の NPO 支援施設及び支援 NPO とのネットワーク構築

その後、ゆるるは、県域の NPO の基盤強化を中心に会計・財務に関する講座や相談など積極的に実施し、圏域の地域づくり団体や NPO 支援組織との連携で、様々な事業を実施した。それらが評価され、平成 17 年 4 月からの NPO プラザ運営の指定管理者へとつながっている。

また、宮城県が実施した NPO 支援スタッフの研修や NPO 支援組織のリーダー研修の受託により、NPO の基盤整備への支援プログラムを展開でき、ゆるるが目指す日本 NPO センターが掲げる“真の NPO”の育成と活動支援に取り組めた。

4. 社の伝言板ゆるるの基盤整備

平成 16 年度は、みやぎ NPO プラザの運営と情報発信の運用を受託したことで、ゆるるのスタッフが大きく増え、さらには平成 17 年 4 月より、みやぎ NPO プラザの指定管理者となったことで、常勤雇用者も 8 人と多くなった。

今後、NPO セクターを理解し、NPO 支援を担うスタッフを育成する事と合わせ、公の施設の指定管理者となっていることから、個人情報の保護や文書の管理が重要となり、その規定やシステム構築及びスタッフの教育なども必要となっている。

育成については、これまでに機会あるごとに研修に参加しているが、一方の文書管理規定や、データ保存のルールなどについては、これから整備していく段階である。

一方でその雇用のあり方と働く環境の保障をする責任があることから就業規則の整備にも取り組んでいる。

今年度は 3～5 年の長期事業計画を立てる方針であったが、指定管理者関連の議論をする中で、3 年間の事業展開を検討し、また、かねてよりの懸案だったシニア世代のキャリアボランティア構想が具体化し、数年は係るであろう事業のスタートラインに立っている。

これからの課題は、独自事業の開発と資金の確保である。

ゆるるの運営に関する事項

1. 総会の開催

日時：平成16年7月24日（土）14:00～16:00
会場：みやぎNPOプラザ 第1会議室
議案：15年度事業報告及び決算
16年度事業計画及び予算
16・17年度役員の選任

2. 理事会の開催

理事会：7月3日 平成15年度事業概要・16年度事業計画及び予算
8月7日 代表理事、副代表理事の選任・平成16年度の事業計画及び予算の確認
10月29日 指定管理者制度導入についてゆるるの方針
11月22日 みやぎNPOプラザの指定管理者募集について
平成17年4月以降の事業計画
12月16日 みやぎNPOプラザの指定管理者の検討
1月28日 みやぎNPOプラザの指定管理者の検討
5月27日 平成17年度事業計画・予算

3. 事務局会議の開催

事務局会議：8月2日・8月16日・9月2日・9月17日・10月14日・12月2日・
1月4日・2月1日・2月21日・3月17日・4月14日・5月7日

4. スタッフミーティングの開催

スタッフミーティング：7月28日・8月25日・9月27日・10月27日・12月22日・
1月26日・2月23日・3月30日・4月25日

5. 研修

NPOセクター全国会議（9/11-12）
中間支援センタースタッフスキルアップ研修（8/28-29）
NPOマネジメント講座（10/9-10）
部内学習会「高齢者福祉サービスの現状」開催（10/28）
NPOマネジメント講座（11/6）

6. 職員

2004.6～2005.3

法人事業担当スタッフ：大久保朝江 内野慶子 渡辺寛子
プラザ運営担当スタッフ：小玉順子 田熊乃武子 須藤達也 松崎舞 佐川華代
情報運用担当スタッフ：井田真帆

2005.4～5

ゆるる事務局：大久保朝江 内野慶子
プラザ運営担当：大久保朝江 内野慶子 千田一弥 佐々木ひとみ 須藤達也
堀川晴代 渡辺寛子 山下聡子 五十嵐智史

ゆるるの活動に関する事項

1. 情報収集と提供

- ① 月刊「社の伝言板ゆるる」の 8,000 部発行と配布
04 年 7 月号～05 年 6 月号 発行

■月刊ゆるる 特集・トピックス(平成16年7月～平成17年6月)

月	特 集	トピック
7月	今年もはじまるよ～！高校生の夏ボラ体験	・アビリンピックをごぞんじですか？ ・らくらく会計講座はじまりました！
8月	今年も始まった高校生の夏ボラ体験	・夏ボラ体験第一弾！「せんだい杜の子ども劇場 21」 ・石巻発！「わくわくいしのまき！こども体験隊」「石巻を考える女性の会」
9月	「企業とNPOのコラボレーション」～障害者が作り出す商品と新たな広がりを目指して～	・高校生の暑い夏の、熱い夏ボラ体験！ ・チャレンジドは芸術家！『のびやかペーパーアート展』
10月	もう一つのキャンパスライフ 身近な環境問題に取り組む「RNECS」 グローバルリーダー世界に羽ばたく	・みんなで作る街づくりステーション ・指定管理者制度って知っている？
11月	「男女平等」の視点で考えるメディアリテラシー	・古川市の新たなランチスポット発見！「カフェ・レストラン晴れたらいいね」 ・企業の社会貢献「大げさに考えず・・・」
12月	子どもが危ないとき地域が問われる	・地震が起きた！宮城レスキューサポート・バイクネットワーク ・宮城に新球団がやってきた！
1月	スポーツを支える市民の力	・スローフードジャパン設立 スローフードって？ ・大崎・栗原の地域フォーラム 参加と創造の地域づくり
2月	介護保険制度 17年度見直しを前に	・障害者差別を知ってください～宮城県障害者救済条例（仮称）を考える～ ・見て！作って！体験して！LARGOのみんなで遊ぶ”あったかコンサート”
3月	都市デザインワークスが描く「せんだいセントラルパーク」	・気仙沼・本吉地域 NPO・ボランティア・地域づくり団体大交流会開催！ ・杜の伝言板ゆるるが「NPOの高齢者福祉サービス情報」をリニューアル発行！
4月	春です ボランティアをはじめませんか？	・地域づくりは、やる気・ほん気・つながりから ・ブログなら簡単 情報発信
5月	みやぎNPOプラザが指定管理者に	・冒険あそび場ーせんだい・みやぎ連絡会ーが取り組んだ父親の子育て意識調査 ・シンポジウム「地域の福祉を支えるNPO 新介護保険制度がもたらすものは・・・」
6月	「移動サービス」を知っていますか？	・注目される「コーチング」とは？ ・高校生のNPOで夏ボラ体験2005

配布先： 県内全市町村・全市町村社協・各地方振興事務所・NPO 支援拠点 5ヶ所・高校 110 校・大学・福祉系専門学校
仙台市内全市民センター・全図書館・主な公共施設
全会員

広告協賛：04 年 6 月～05 年 3 月 あいコープみやぎ
05 年 4 月～05 年 5 月 みやぎ生協

04年6月～05年5月 東北労働金庫

誌面提供：04年6月～05年5月

宮城県社会福祉協議会みやぎボランティア総合センター

04年6月～05年3月 宮城県（みやぎNPOプラザ）

② 「みやぎNPO情報ネット」運用事業 ※宮城県より委託

みやぎNPOプラザの情報機能として発信する「みやぎNPO情報ネット」の運用。

- ・勤務日数：月・火・木・金曜日の週4日、
- ・勤務時間：9：30～17：30
- ・情報掲載及びアクセス数

	サイト 訪問者	情報up数			
		ゆるる	情報ネット	窓口	総数
2004年					
6月	13,341	78	39		117
7月	13,964	62	34		96
8月	15,424	38	45		83
9月	16,553	59	35		94
10月	16,927	41	30		71
11月	16,712	19	11		30
12月	18,205	20	25		45
2005年					
1月	21,161	38	28		66
2月	20,779	23	24		47
3月	20,351	20	32		52
4月	20,204	26	15	10	51
5月	21,345	48	7	14	69
	214,966	472	325	24	821

累計 550,024 (累計は、2003.5.1 から)

地域交流会

●「気仙沼・本吉地域NPO・ボランティア団体・地域づくり団体大交流会」を実施

日時：1月22日(土)

会場：気仙沼市地域交流センター

内容：萩原なつ子氏の講演の後、「みやぎNPO情報ネット」の内容説明と利用への広報を実施。

参加者：113名

主催：宮城県民間非営利活動プラザ、気仙沼市、みやぎ地域づくり団体気仙沼・本吉地域、

共催：気仙沼市社会福祉協議会

●「石巻地域NPO・ボランティア・地域づくり団体トーク&交流会」開催

日時：2月5日(土)

会場：石巻合同庁舎

内容：吉本由美氏の講演の後、「みやぎNPO情報ネット」の内容説明と利用への広報、宮城県民間非営利活動促進基本計画(案)の説明を実施。

参加者：53名

主催：宮城県民間非営利活動プラザ

共催：いしのまきNPOセンター

協力：みやぎ地域づくり団体石巻地域

●「仙南地域NPO・ボランティア団体・地域づくり団体地域フォーラム&交流会」開催

日時：2月6日(日)

会場：大河原駅前コミュニティセンターオーガ

内容：吉本由美氏の講演の後、「みやぎNPO情報ネット」の内容説明と、利用へ

の広報を実施。

参加者：41名

主催：宮城県民間非営利活動プラザ

共催：仙南地方社会福祉協議会、みやぎ地域づくり団体仙南地域

●「大崎地域 NPO・ボランティア団体・地域づくり団体トーク&交流会」を開催

日時：3月5日(土)

会場：古川合同庁舎

内容：関口怜子氏の講演の後、「みやぎNPO情報ネット」の内容説明と利用への
広報、宮城県民間非営利活動促進基本計画（案）の説明を実施。

参加者：39名

主催：宮城県民間非営利活動プラザ、みやぎ地域づくり団体協議会古川支部

共催：古川市、大崎地方社会福祉協議会

協力：古川市社会福祉協議会

※ 委託：宮城県

③ ホームページの作成・運用

Web 編集委員会を立ち上げ、検討したが、実際に運用するにはいならず、タイムリーな
情報更新ができなかった。

再度 Web ボランティアの協力を得て、ゆるるらしいホームページを運用する体制を整備
する必要がある。

④ メディアでの発信

FM 泉で活動紹介のため出演（7/10）

2. 情報支援と交流

④ 宮城県庁玄関ホールにて [NPO 見本市] 参加（9月15日・16日）

⑤ みやぎ NPO 情報ネットの事業での、気仙沼・古川・石巻・大河原での交流会開催

⑥ シンポジウム「地域の福祉を支える NPO 新介護制度がもたらすものは・・・」を
開催し、高齢者福祉サービスを展開する NPO の連携の場を提供（3月27日）

⑦ バリアフリーみやぎ推進ネットの幹事参加・交流

⑧ 仙台南商業政策協議会懇談会出席（1/18）

⑨ みやぎ地域づくり団体協議会交流会参加（11/27）

⑩ 損保ジャパン NPO 意見交換会（2/9）

⑪ みやぎ移動サービスネットワーク

3. 講座・研修等の企画・運営

ボランティア、NPO・企業の社会貢献活動に関する講座等の企画や運営の事業を実施する。

① 中間支援センター・エンパワーメント事業

●中間支援センタースタッフ・スキルアップ研修

日時：8月28日(土)10:00～ 29日(日)16:45

内容：8月28日(土) 講座1：「NPOの社会的位置づけと支援」

講座2：「組織の運営を探る」

講座3：「人を生かす・力を引き出す関係とは？」

8月29日(日) 講座4：「ボランティアと有給スタッフの関係」

講座5：「NPOの経営感覚をみがこう！事業を見積もる」

講座6：「団体を理解してもらうには—ニュースレター点検」

会場：宮城県青年会館

参加人数：32名

講師：講座1～3 早瀬 昇氏 ((社福)大阪ボランティア協会理事・事務局長)
講座4・5 川崎あや氏 (NPO 法人まちづくり情報センターかながわ事務局長)
講座6：大久保朝江 (NPO 法人杜の伝言板ゆるる代表理事)

●中間支援センターリーダー研修

《白石》

講座1：「中間支援センターの役割」

日時：9月4日(土) 13:00～15:30

会場：白石市文化体育活動センター (ホワイトキューブ)

講師：中村順子氏 (NPO法人コミュニティサポート神戸理事長)

参加人数：17名

講座2：「信頼されるNPOとは？」

講座3：「下請けにならない行政とのつきあい方」

日時：9月25日(土) 13:00～17:50

会場：白石市いきいきプラザ

講師：早瀬 昇氏 (大阪ボランティア協会事務局長)

参加人数：19名

《石巻》

講座1：「中間支援センターの役割」

日時：9月26日(日) 10:00～12:30

会場：石巻文化センター

講師：早瀬 昇氏

参加人数：14名

講座2：「信頼されるNPOとは？」

講座3：「これからのNPO支援のあり方」

日時：10月16日(土) 13:00～18:00

会場：石巻文化センター

講師：川北 秀人氏

参加人数：15名

《古川》

講座1：「中間支援センターの役割」

日時：9月3日(金) 18:00～20:30

会場：古川市市民活動サポートセンター

講師：中村順子氏 (NPO法人コミュニティサポート神戸理事長)

参加人数：24名

講座2：「信頼されるNPOとは？」

講座3：「これからのNPO支援のあり方」

日時：10月3日(日) 13:00～18:00

会場：古川市市民活動サポートセンター

講師：川北 秀人氏 (IIHOE 人と組織と地球のための国際研究所代表)

参加人数：14名

※委託：宮城県

② 高校生の夏ボラ体験プログラム (NPO 編)

●事前学習会：7月17日 10:00～15:00 みやぎ NPO プラザ

7月18日 10:00～15:00 古川 NPO 支援センター (現・古川市市民活動サ
ポートセンター) 石巻 NPO 支援オフィス

7月19日 10:00～15:00 エル・ソーラ仙台

●ボランティア体験日：7月21日～8月23日 延べ実施日数：61日

参加高校：33校 参加人数：148名(申込160名)

受入れ NPO 数：18 団体

● ボランティア体験談集作成 体験談：126 名 発行部数：400 部

※助成：カメイ社会教育振興財団

③ ボランティア受入 NPO カづけ連続講座

ボランティアの参加を広げていくために、ボランティアを受入れる NPO の力付けをする講座を開催。

- ・ 7 月 10 日 受入れ NPO のパワーアップ講座
会場：みやぎ NPO プラザ
講師：大久保朝江
- ・ 9 月 26 日 ボランティアプログラム作成講座
会場：仙台市市民活動サポートセンター
講師：早瀬 昇氏
- ・ 3 月 4 日 リスクマネジメント
会場：みやぎ NPO プラザ
講師：中原美香氏

※助成：赤い羽根共同募金

4. 調査研究および資料等の発行

■ 高齢者福祉サービス情報の調査及び冊子制作

1. NPO の高齢者福祉サービスの調査

- ・ 学習会開催：調査に関するボランティアやスタッフの高齢者を取り巻く制度や環境・介護保険などの基礎的知識の学習会を開催。(10 月 28 日)
講師：内海静子氏 (生活リハビリクラブきらら代表)
参加者：事務局スタッフ 5 名、一般公募ボランティア 12 名
- ・ アンケート依頼および調査開始 (10 月下旬～)
県内で配食サービスや宅老所、ホームヘルプサービス、高齢者サロンなど、高齢者や障害者の福祉活動をしている約 130 団体にアンケート調査を依頼。
方法：TEL がけによる依頼、郵送にて調査票を送付、後日 FAX にて返送

2. 情報誌の作成

総ページ数 136 ページに 85 団体を掲載した情報誌を 300 部作成。

取材協力を得た団体や社会福祉協議会、在宅介護支援センターへ無償提供。

3. シンポジウム「地域の福祉を支える NPO 新介護保険制度がもたらすものは…」を開催

開催日：3 月 27 日(日)

会場：みやぎ NPO プラザ 交流サロン

参加者：32 名

内容：平成 18 年度から新介護保険制度が始まることを踏まえ、制度の概要を紹介。それを受けて、現在 NPO が抱える問題を認識し、来年に向けてこれから NPO らしく活動を継続していくための課題を模索するシンポジウムを開催。

パネラー：佐々木清司氏 (宮城県担当者)

渡辺祥子氏(NPO 法人ゆうあんどあい代表理事)

藤田佐和子氏(NPO 法人あかねグループ代表理事)

中村祥子氏(NPO 法人グループゆう代表理事)

コーディネーター：大久保朝江(NPO 法人杜の伝言板ゆるる代表理事)

※助成：独立行政法人福祉医療機構高齢者・障害者福祉基金

5. 講師等の派遣及び委員会等での提言

■ 審議会・委員会等の委員

審議会や委員会、評議会などで、市民活動・NPOの立場から提言を行っている。

① 宮城県

宮城県民間非営利活動促進委員会 (7/9・7/27・8/26・11/22・1/12・2/16・4/18・5/30)

みやぎNPOプラザ運営協議会 (7/7・7/22・3/2)

みやぎNPO夢ファンド審査会 (1/15・4/9・5/14・5/15)

② 仙台市

仙台市公共事業再評価監査委員会 (9/30・11/1・1/7)

仙台国際交流協会評議会 (5/23)

せんだい男女共同参画財団評議会 (11/16・3/25・5/24)

せんだい男女共同参画財団助成団体審査会 (2/21・4/19・4/24)

③ NPO

せんだい・みやぎNPOセンター評議会 (10/5・4/26)

せんだい杜の子ども劇場21評議会 (7/4・10/2)

あかねグループ評議員

みんなのファンド審査会 (10/4)

④ その他

宮城県社会福祉協議会

みやぎボランティア総合センター運営委員 (6/10・11/16)

仙台商業政策協議会懇談会 (1/18)

みやぎネットワーク(株)放送番組審議会 (6/10)

■講師等派遣

実施日	主催	テーマ	
8月6日	富谷町社協	ボランティア講座	講師
8月7日	宮城県	人材育成女性セミナー	ゲスト
8月28日	宮城県	スタッフスキルアップ研修	講師
9月14日	東北福祉大学	集中講義NPO紹介	ゲスト
9月18日	宮城県	NPOプラザ4周年パネルセッション	コーディネーター
10月5日	富谷町立中学校	ボランティア講座	講師
10月6日	仙南広域工業会	NPO学習会	講師
11月3日	みやぎ宅老連絡会	シンポジウム	パネラー
11月6日	旭川NPOセンター	NPO講座	講師
11月6日	札幌市民による税制財政会議	情報公開事例学習会	講師
11月7日	札幌情報開示と市民自治	学習会	講師
11月19日	太白ばざーる	法人設立準備会学習会	講師
12月21日	東北福祉大学	集中講義NPO紹介	ゲスト
1月8日	宮城県社協	福祉教育セミナー	コーディネーター
1月19日	せんだい杜の子ども劇場21	NPO学習会	講師
2月8日	宮城県社協	福祉教育セミナー	コーディネーター
2月10日	せんだい豊齢学園	地域づくりネットワーク	講師
2月22日	くりはら活性化ネット	NPO講座	講師
3月9日	石巻NPO支援オフィス	懇談会・研修会講師	講師
3月22日	広瀬高校	NPO理解講座	講師
4月14日	宮城県議会	委員会(指定管理者について)	公聴
5月26日	宮城県	人材育成講座	講師

6. 相談・ヒアリング

ボランティア団体や市民活動団体の運営相談や会計・税務相談などを実施するほか、企業や行政の相談に対応した。

- 会計・労務・運営お悩み無料相談会（エスピー仙台との共催）

11月2日・11月27日・1月28日・2月25日・3月25日・4月22日

- 取材・ヒアリングなど

10.23 近畿大学経営学部教授 吉田忠彦氏
10.24 内閣府国民生活局市民活動促進課
11.18 地域活性化センター
3.7 仙台国際交流協会スタッフ
5.11 東北大学大学院生
5.19 環境省東北地区環境対策調査官

7. 市民活動支援

事務局代行など、ゆるるが持つネットワークを通じて、ミッション性を持った活動のネットワークを支援。

- せんだい杜の子ども劇場 21 と LARGO との連携支援

1月16日 「ラルゴあったかコンサート」

- 災害ボラ Web 情報システム研究会事務局

2月7日 県 Web サイト説明及び意見交換

8. その他

■「みやぎ NPO プラザ」の運營業務（2004.6～2005.03）

①機能充実事業

- One to One の作成 毎月発行(全 12 号)
- 助成金情報の掲示 のべ 1,020 件
- NPO 関連の記事切り抜き 2,238 件
- にぎわいサロン開催 24 件開催 1,320 名参加
- 作品展示の企画運営 5 件開催
- 圏域コーナーに関する情報収集 随時
- 中間支援センター連絡調整・情報交換会開催

②相談業務

- 相談件数：393 件（うち対面 100 件）
- 相談時間：3,965 分（1 件あたりの平均相談時間 40 分弱）
- 主な相談内容：団体の立ち上げ、団体運営、助成金、NPO 基礎情報など

③自主企画事業

- 開館 4 周年記念事業

「NPO の可能性を探る！民が担う公共施設一始まった指定管理者制度」

開催日：平成 16 年 9 月 18 日(土)

会場：みやぎ NPO プラザ 交流サロン

- ・指定管理者制度手続き条例の説明

宮城県総務部行政管理課 菊田 氏

「住民サービスの向上と管理経費の節約」を図る目的とした制度の解説と手続き条例の概要について説明

- ・パネルセッション

パネラー：小林純子氏（(特活)せんだいファミリーサポート・ネットワーク代表理事）
大滝精一氏（東北大学大学院経済学研究科教授）
渡辺 達美氏（宮城県総務部行政管理課課長補佐総括担当）
コーディネーター：大久保朝江氏（(特活)杜の伝言板ゆるる代表）

参加人数：48人

（内訳）NPO（24人）・企業（4人）・個人（8人）・行政（12人）

主催：宮城県

企画・運営：杜の伝言板ゆるる

●地域連携事業

市町村合併などにより、地域の状況も変化する中で市民活動団体やNPO、ボランティアする方々の力づけやNPO理解促進のために県内3ヶ所にて開催。

大崎地域

日時：H16年12月18日13時～15時30分

場所：古川合同庁舎大会議室

内容：1部 櫻井常矢氏（高崎経済大学）による講演会

2部 環境・子ども・地域の医療・福祉・食・防災・観光のテーマ別に分けたワークショップを開催した。

参加者：34名

築館地域

日時：H16年12月19日10時～12時30分

場所：栗原文化会館大研修室

内容：1部 櫻井常矢氏（高崎経済大学）による講演会

2部 パネルディスカッション

くりこま高原・地球の暮らしと自然教育研究所馬渡氏、人形劇サークルくるみ千田氏、クリーンせみね小山氏

参加者：49名

仙南地域

日時：H17年2月6日13時30分～4時30分

場所：大河原町オーガ

内容：1部 吉川由美氏（ダハプランニングワーク）による講演会

2部 テーブルトーク（グループワーク）

参加者：41人

●らくらく会計講座 毎月開催（全12回実施）

毎月開催 6月22日 7月27日 8月27日 9月21日

6月22日 7月27日 8月31日 9月28日

10月24日 11月19日 12月6日 1月21日

2月28日 3月18日

講師：成田由加里

※10月24日・3月18日は赤塚和俊氏

●NPO 支援施設スタッフの情報交換会 1月27日

④受付等管理・運營業務

●利用者数 30,741人

●印刷機利用件数 1,380件

●団体情報ファイルの作成と分類整理 410団体

●チラシ持込件数郵送含 1,641件

●掲示板の更新 随時

※ 委託：宮城県

■「みやぎNPOプラザ」管理事業（2005.4～2005.5）

①施設管理運営業務

多くの団体に使用の機会を提供するため、貸室の申込み方法・使用料金を変更

●施設利用状況

◎施設見学	◎交流サロン	◎電話問合せ	◎情報収集・提供	◎案内（その他）	◎会議室申込み		◎閲覧・縦覧等	◎会議室使用		◎相談対応		◎パソコン利用		◎印刷機利用	◎作業室	◎チラシ等依頼	◎NPOルーム	◎レストラン利用	合計	
					電話	来館		人数	件数	人数	件数	人数	件数						人数	件数
人数	人数	人数	人数	人数	電話	来館	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	人数	人数	人数	件数	人数
137	1687	288	413	221	57	111	37	174	2,035	76	93	203	211	254	415	212	840	0	707	6757

②コピー機・印刷機利用状況表

コピー使用枚数：6,799枚 印刷機使用件数：254件 製版数：1,401

③みやぎNPOプラザ 会議室利用状況表

第1会議室			第2会議室(全面)			第2会議室(分割)			第3会議室			研修室			合計		
件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間
35	587	155	9	228	43	53	451	273	34	204	103	43	565	130	174	2035	704

④窓口相談対応業務

- NPO等相談対応件数 4月 36件 5月 33件

NPO運営相談専門員小玉順子氏 毎月8日間 10:00～17:00 相談対応

- 無料相談会 毎月第4週金曜日 13:00～17:00 開催

NPO法人エスピー仙台理事・人財育成研究所猪狩真一氏

5月27日：税務1件 労務3件

⑤NPOプラザ施設使用団体募集業務

- ショップ・レストラン・貸事務室の利用団体募集

◇事務室（中）2団体 ◇事務室（小）2団体

◇レストラン 1団体 ◇常設ショップ 1団体

・募集開始 : 4月22日より

・応募締切り : 5月17日（火）午後5時まで

- 平成17年度 第一回施設使用団体選考審査会を開催

◇審査日 平成17年5月24日 午後1時から午後5時30分

◇会場 みやぎNPOプラザ第一会議室

◇応募団体数 ・レストラン(2団体)・常設ショップ(1団体)・事務室(8団体)

◇審査員

- ・大滝精一氏（東北大学大学院教授）
- ・渡邊光子氏（宮城県環境生活部次長）
- ・紅邑晶子氏（特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター理事）
- ・木村正樹氏（特定非営利活動法人いしのまきNPOセンター理事）
- ・佐藤和文氏（特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる理事）

- ロッカー（大）（小）（有料）・レターケース（無料）の継続・新規申込み開始

◇ロッカー（大）27団体利用(25/30) （小）17団体利用(14/20)

◇レターケース 28団体利用

⑥NPOプラザ企画事業

◇ らくらく会計講座

- 5月17日(火) 第1回「NPOに必要な会計とは」参加者：11名
6月17日(金) 第2回「ツボをはずさない決算書の作り方」参加者：10名

◇人材育成講座

- 5月26日(木) 第1回「公務員のためのNPO基礎講座」参加者：9名
6月15日(水) 第2回「責任あるNPO経営をめざして」参加者：14名

⑦交流企画事業

- ◇5月18日(水) NPO結サロン「委託事業に関する情報話を聞く会」
◇6月11日(土) 堤友彦トーク&ライブ「東北ツアー2005年「一緒に当たり前」」
※NPOプラザ共催

⑧情報の収集・発信業務

- 「月刊 One to One」の編集・発行 (A4版4頁 3,000部)
- 「月刊 社の伝言板ゆるる」
みやぎNPOプラザのページで情報発信(A4版16頁 8,000部)
県内のNPO支援施設・地方振興事務所・県庁各課・仙台市内公共施設に配布
- 「みやぎ情報ネット」による情報の発信
◇サイト訪問者数 4月 20,204 5月 21,345

※ 宮城県指定管理者